
三次元から二次元へ

tanaka

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

三次元から二次元へ

【Nコード】

N7218K

【作者名】

t a n a k a

【あらすじ】

二次元の世界に行きたいと願う男の話

「クソっ！ 今日も失敗した！」

今回の挑戦で一体何回目だろうか？ もう数えるのも面倒なくらい挑戦した。

一体いつになれば俺は二次元の世界に行く事が出来るのだろうか？
早く俺を二次元の世界に連れて行って欲しい。
早く二次元の世界に行かないと、俺のパソコンやテレビがまた壊れてしまう。

実のところ、パソコンを二台。テレビを一台壊しているのだ。
画面から、なんとか二次元の世界に行けないかと何度も突撃した結果、壊れるという結末を迎えていた。

自分の金で買っているなら、そこまで問題が無かったのだが、二
ートの俺にはそんな大きな物を買う金など持っていない。

こんなバカな事をするなら、働けと言われるだろう。

実際親や兄弟にもそう言われている。

だからこそ俺は、二次元の世界に行きたいんだ！

行って親や兄弟に迷惑をかけずに過ごしたいんだ！

そして、数々の嫁達とイチヤイチャして過ごしたいんだ！

そう。こんな所で諦めている場合じゃない。

どうにかして二次元の世界に行く方法を考えなければ。

俺の嫁達が二次元の世界で待っているんだから。

「待っていてくれ！ 俺の嫁達よ！」

覚悟を決め、再びパソコンに向かって突撃を

「調子に乗るな！」

ドゴッ！

大きな声と共に物凄い衝撃が俺の頭を襲う。

「な、何だ！？ 魔物でも現れたのか？」

キヨロキヨロと周りを見渡して魔物の姿の確認を

「ほほお……誰が魔物なんだい？」

「お、お母サマ……？」

俺の目の前には、物凄い形相をした我が母上がいた。

その姿は本物の魔物のようで……

「バカな事やってないで、いい加減仕事を探しなさい！」

「ごふ　っ！」

再び大きな衝撃が襲う。

「早く仕事を見つけないと、この家から追い出すからね！」

「い、いえっさ……」

薄れゆく意識の中、パソコンの画面を見るとそこには

俺の嫁が笑顔で微笑んで……

ああ。今すぐ君の所に行くよ。だから待っていてくれ……
倒れる直前、俺は確かに見たんだ。彼女の笑を。そして、心配そ
うな表情の彼女を。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7218k/>

三次元から二次元へ

2011年1月27日08時49分発行